

まえがき

安全の手引（抜粋）

大学においては、様々な教育研究活動が行われており、それに携わる学生・教職員の安全確保及び実験・実習の安全管理について、最小限の知識を周知徹底しておくことは極めて重要です。教員養成系大学における実験・実習の重要性は言をまつまでもなく、本学においては、それらに関わる数多くの授業科目がカリキュラムの中に取り入れられています。しかしながら、一方で実験・実習中の安全を確保することも重要な課題です。

これまでにも、本学においては事故や災害への対策が個々に講じられてきました。それらを取りまとめ、全学共通の理解を図るとともに、教育研究活動中の安全を確保し、万一の事故や災害が発生した場合には速やかに適切な対処ができる目的に、この小冊子「安全の手引」を作成いたしました。

火災や傷病発生時の緊急連絡先、災害予防や防犯に関する一般的心得、実験・実習時の心得等についても新しい情報も含めて記載されています。

また、付録として、学生教育研究災害障害保険等についても触っています。

この「安全の手引」が本学学生や教職員によく理解され、各人の安全管理の意識が高まり、事故や災害が未然に防止できることを心より願っております。

平成17年3月

上越教育大学

平成18年3月
教務委員会委員長

目 次

まえがき

第1章 緊急連絡先	1
1 火災	1
2 傷病発生	1
3 その他の事故	1
第2章 災害予防に関する一般的心得	2
1 登校時に心がける事項	2
2 退校時に心がける事項	2
3 学生実験時に心がける事項	2
4 研究室、共同実験室で実験・研究時に心がける事項	2
5 教職員が心がける事項	3
6 薬品使用場所で心がける事項	3
第3章 火災・地震災害等	4
1 火災	4
2 地震	6
第4章 防犯に関する一般的心得	7
1 ひったくり	7
2 乗り物盗<自動車>	7
3 ピッキング	8
4 インターネット詐欺	8
5 悪質商法	9
6 強盗・恐喝	10
7 ストーカー	11
第5章 応急処置	13
1 手当の方法	13
2 人工呼吸・心臓マッサージ	18
第6章 実験・実習時の心得	21
1 理科における実験・実習の心得	21
2 機械（器）の取扱い	22
3 被服学実験	26
4 食物学実験	29
5 調理実習	29
6 危険薬品一覧表	30
第7章 付録	32
● 学生教育研究災害障害保険	32
● 学研災付帯賠償責任保険	33